



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2020-2021年度 鯖江ロータリークラブ

2020-21年度 国際ロータリーテーマ

2019-20年度 第2650地区スローガン



ロータリーは 機会の扉を開く

ロータリーの原点に戻る

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ



鯖江ロータリークラブ会長方針

こころ一つに 手と手繋いで

会長 野中 敏昭

第2972回 5/14(金)

5月第2例会

点鐘:12:45

テーマ 「コロナで変わったこと」

会員卓話 酒井 雅憲 会員

第2973回 5/21(金)

5月第3例会

点鐘:12:45

テーマ 「鯖江よもやま話」

会員卓話 帰山 明朗 会員

第2974回 5/28(金)

5月第4例会

点鐘:12:45

テーマ 「矢代操氏について」

鯖江市まなべの館 学芸員 卓話 藤田 彩 様

4つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

奉仕の理想

口ずさむ程度にお歌いください。

会長の時間

野中 敏昭 会長

本日は、3週間ぶりの例会です。皆様の元気な顔を拝見し心よりうれしく思います。

今日の新聞に、南越の新幹線の駅名が、**越前たけふ**と命名されました。とても、親しみやすい名前だと思います。

また、福井県は、5月14日(金)より感染拡大特別警報に引き下げられます。しかし、政府は13日、新型コロナウイルス対策の「まん延防止等重点措置」の適用対象に群馬、石川、岡山、広島、熊本の5県を追加する方針を固めました。期間は5月16日から6月13日までです。石川県に行かれる方は、十分ご注意ください。

新型コロナの影響で、建築業界では、木材が不足しております。アメリカ、中国などの世界的な木材需要の増加、コンテナ不足による

輸送量の低下などにより、国内に入ってくる木材が圧倒的に不足している状況が生じている、という報告がされています。木材が供給不足に陥り、価格が高騰する“ウッドショック”に住宅業界が震撼しています。建築業界に新たな試練がやってきました。

本日、テレビでタイタニック(後半)が放映されます。タイタニック号は1912年に英国のホワイトスター汽船が大西洋横断航路用に建造した(全長270メートル、4万6000総トン)、この当時、世界最大の客船でした。同年4月10日に英国サウサンプトンを出港、ニューヨークに向けて処女航海に出ました。14日午後11時40分、カナダ・ニューファンドランド沖で氷山に衝突し、翌15日午前2時18分に沈没しました。

タイタニック号は最新のテクノロジーを注ぎ込み、「不沈船」と呼ばれていました。そのため、救命ボートは1178人分しか搭載されておらず、多くの乗客が船に残され、乗客乗員約2200人のうち、1500人以上が犠牲になりました。そのタイタニックに1人の日本人が乗っていたことを、ご存じでしょうか。この方は、鉄道官僚であった細野正文さんであります。正文さんは辛くも沈没船から逃れ生還しました。しかし、のちに厳しい非難の声が湧き起こることになります。

タイタニック号沈没事件時、正文さんは最も死亡率が高かった二等船室にいましたが、10号ボートに乗って奇跡の生還を果たしています。救命時、船員はボートを使って救助活動を行いました。船長の規則により救命ボートに乗れるのは女性・子供が優先で、正文さんは本来なら沈没と共に溺死している可能性の方が高い状態でした。海水はマイナス2℃という温度で、海に浮いて助けを待つのは非常に困難な状況だったようです。しかし、たまたま救命ボートにまだ人が乗れる余裕があったので、正文さんは自ら海に飛び降り、ボートに乗り込み無事生還を果たします。

生還後、細野氏は力の弱い女性と子どもに混じって命拾いをした卑怯な男だと一生罵られることになりました。

のち、細野氏は世間から批判されるような行動を取っていただけが発覚し、名誉回復をすることにな

ります。しかし、細野正文さんも、沈没の被害者の一人なのですか?なぜ、そこまで、現場にいなかった人達に誹謗中傷されなければならなかったのでしょうか。

今日、新型コロナウイルスの感染者に対する誹謗中傷やデマが後を絶たないです。

疾病との闘いは、ロータリーの活動分野の一つです。ロータリー会員は、高潔と高い倫理基準をもって行動し、感染者に対する誹謗中傷しない様、また守るよう努めるべきではないかと思えます。感染者は被害者なのですから。

最後に私事でございますが、4月24日の次女の結婚式、5月9日の長女の出産と、この3週間に野中家にとっておめでたいことが2つもあり、感謝感謝の連続でした。ご清聴ありがとうございました。

健康診断結果報告



馬場 一彦 馬場病院 院長

先日行われた健康診断結果について、個人宛の封筒にコメントをそれぞれ書かせていただきました。前回の結果より、コロナ禍で動かなくなった分、コレステロールが高くなっている方が多かったと思いますので、食生活に注意してください。

幹事報告



瀧ヶ花 秀晃 幹事

・本日卓話をしていただく酒井雅憲会員から、会員お一人ひとりにマスクを頂きました。

・齋藤多久馬会員から、先日卓話を頂いた時の資料を保存いただきたいとの事ですので、お持ち帰りください。

・本日例会終了後、5月理事会を開催いたしますので、理事・役員はこの場にお残りください。



会員
卓話

酒井 雅憲 会員 テーマ 「コロナで変わったこと」



梅田 吉臣 プログラム委員長

今日は酒井さんから、ロータリーマークとイニシャル入りのマスクをいただきました。写真でもイラストでもプリントできると聞きましたので、是非私も作っていただきたいと思いました。では、酒井さんよろしくお祈りします。

卓話者 酒井 雅憲 会員

テーマ 「コロナで変わったこと」

弊社では、企業として生き残るために、ここ数年、小ロット短納期を突き詰めていこうというテーマで体質改善、DX化などを進めてまいりました。この改善によって、今回のコロナ禍においてたまたまではあります非常に役に立ったと申しますか、助かった、という流れでお話したいとおもいます。

1つ目の変わったことは、国体、インターハイ、各種大会、イベントがごとごとく中止となったことです。30県以上の選手団ユニフォームとかを毎年生産しておりましたので、このような状況の中、大幅な売り上げダウンを覚悟しました。と同時に会社存続の危機を感じました。ところが・・・「捨てる神あれば拾う神あり」

2つ目の変化は有難い特需でした。コロナ下で病院や、空港や待機ホテルなどで防護服やマスクなどが必要になるということで、国、県、経産省などからいろんな注文や問い合わせが舞い込みました。OEM先からも緊急特需の生産依頼があり、危機的状況は回避できました。

3つめの変化は、一般的な受注にも変化がおきました。長い間、大量生産、コストダウンを目指し、海外工場などを建設し、競争力を身に付けようと必死でしたが、アメリカトランプ大統領の極端な関税政策、米中経済戦争で、アパレル、スポーツ業界はかつてない販売不振となっていたところに、コロナの直撃が追い打ちとなり、大打撃をうけました。そこで、各大手メーカーは、今まで推し進めてきた「大量生産」を見直し始めました。そのため「バイオーダー」による究極の小ロット生産を求める企業が増えてきました。

たまたま、弊社は数年前から、「究極の小ロットに特化した生産ライン構築」「小は大を兼ねる」ということを進めていたもので、このようなオーダーの変化は弊社としては願ったりかなったりでした。逆風ではなく追い風となったわけです。

小ロット生産、細かい受注を受ける中で、非常に役にたったのが、DX化、IOT化でした。DXとはデジタルトランスフォーメーションといい、「データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」という意味だそう。確かに、このDX化によって情報処理量が多くなり、受注から納品までのスピードアップ、突然の注文や短納期、小ロットの細かい受注に対応できるようになったのは確かです。

昔の繊維産業は、かつて3Kと言われ、設備がとて大型で生産ロットも大きく、数が多い注文でないと受けてくれない傾向にありました。極端なことを言うと、マスクたった1枚作るのに、ロット20mかける10反で200mの在庫ができてしまいます。マスクに換算すると2,000枚です。これでは今のニーズに答えられないということで、プリント事業に取り組むことになりました。先ほどの大型機、大ロット生産の幅径とは全くイメージが違います。コンパクトで快適な環境で作業できます。この昇華プリントとは、皆さんが年賀はがきを作る時の筆ぐるめ、インクジェットプリンターとほぼ同じものだと思ってくだ

さい。好きな図柄をパソコンで自由に描き、生地に圧着プリントするものです。パソコン上で簡単にデザイン作成、編集、文字、写真挿入などできますので、オリジナルの柄や文字、自分の撮った写真などを取り入れた製品づくりができます。ですので、チームなどのオリジナルウェアを作るのにはとても適しています。

Jリーグなどのユニフォームは最近では、ほぼこのインクジェットで生産されています。弊社では、このプリント事業を取り入れてから、昨年は徳島、甲府、今年は名古屋グランパスのユニフォームの生産をするようになりました。裁断機も進化し、プリントデザインを自動で読み取り、切ってくれる「PCAM」というカメラ付き自動認識裁断機も登場しました。その為、裁断設計も不要になり、非常に楽になりました。

次の変化は追い風の「SDG's」でした。皆さんご存知の持続可能な開発目標を持つという世界の流れですが、従来の染工場などの大量排水が国際的にはNGとなり、本日紹介しました昇華プリントは、水洗いなどの排水工程が無いということで、SDG'sに沿ったものとなります。そのため、日本、世界で行われるスポーツ大会やイベントなどにおいて、サステイナブル素材限定というケースが増え、インクジェットのものが増え、SDG's絡みの素材使用のものが増えていきます。地球に戻る天然素材他、地球に優しい、人に優しいものが増え、今後注目されていくと思います。我々企業は今後この流れを避けて通ることはできないと思っています。

我々繊維業界でも受注形態に「大きな変化」がありました。いままで大手メーカーから注文を頂く、或いは大手商社からの下請けといった図式から、最近では、同業者、異業種、から、B to B、B to C などの、横のつながりでの受注ケースが多くなってきました。複雑な時代を乗り切っていくための当面の課題は、やはり「DX」化だと思っています。アナログではどうしても個人の感覚、アバウトな表現、実態と合っていない、ことが多く、正確な把握ができないことが多いので、誰もが理解できる、誰もが利用できる、デジタル化を推進し処理能力をアップすることによって、新たな創造やチャレンジをする余力を社内に生み出していくことだと思っています。我々小さい頃の、鉄腕アトムやその他アニメの世界が今、現実のものとなってきています。恐らく近い将来、あらゆる場面であらゆるAIロボットが活躍していることは間違いないと思います。

我々ロータリアンも高齢化しています。アナログも、それはそれでいいものですが、老後を快適に過ごすためには、ちょっと前は「外国人に世話になるのなら英語を勉強しとかなあかん」と言ったものです。今は、「将来AIロボットさんに介護してもらおうのなら、今のうちにデジタルに慣れておかなあかん」と言ったことになるのかなと思う今日この頃です。

最後になりますが、昨年は数十万枚のマスクを生産させていただきました。その経験から簡単なマスクの基礎知識の資料をつけさせていただきました。なお、本日、皆さんにお配りいたしましたマスクは、弊社のマスクの中で、一番シンプルなマスクです。サイズはMです。向かって右にロータリーロゴ、左側に一人ひとりの個人イニシャルを入れさせていただきました。お使いいただければ幸いです。ということで、卓話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

にこにこBOX報告

- 野中 敏昭 会員 長女に男児が生まれました3700gでした。酒井会員の卓話を楽しみに
- 馬場 一彦 会員 健康診断の結果をお持ちしました
- 佐野 直美 会員 酒井さんの卓話を楽しみに、4/29息子が結婚しました今後ともよろしくお祈りします
- 小淵 洋治 会員 酒井さんよりイニシャル入りのマスクを頂いて
- 瀧ヶ花 秀晃 会員 結婚祝いをいただいて 酒井会員の卓話に期待して
- 窪田 健一 会員 卓話を楽しみに 結婚祝いをいただいて
- 桑原 重之 会員 結婚祝いをいただいて
- 吉田 俊博 会員 //
- 岩尾 顕治 会員 誕生日祝いをいただいて
- 酒井 芳則 会員 酒井会員の卓話を楽しみに
- 大橋 良史 会員 //
- 孝久 治宏 会員 //
- 岡本 圭子 会員 //
- 梅田 吉臣 会員 // ちょっと良いことがありました



ニコニコ箱発表
吉田 俊博
ニコニコ委員長

結婚祝い



- 堀江 邦旺 会員
- 窪田 健一 会員
- 桑原 重之 会員
- 吉田 俊博 会員
- 清水 康弘 会員
- 瀧ヶ花 秀晃 会員
- 橋本 政宣 会員
- 西尾 俊一 会員

誕生祝い



- 岩尾 顕治 会員
- 田村 康夫 会員
- 神原 広輝 会員

勤続表彰



- 吉田 俊博 会員
- 堀江 邦旺 会員
- 岩尾 昌敬 会員
- 小山 俊明 会員